

向丘小学校 P T A
 会 長 本所 靖博
 校 長 藤原 淳子
 学年代表委員長 関口 真澄
 ヘルマーク委員長 野中 安代
 広報委員長 青野 雪絵
 成人教育委員長 松本利江子

重要「平成28年度」学年選出委員の公募・選出のお知らせ

－ 学年委員・ヘルマーク委員・広報委員・成人教育委員さんを募集・選出します！ －

寒中お見舞い申し上げます。平素より P T A 活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年度と同様に、学年選出委員の 4 つの委員会について平成 28 年度委員を公募・選出いたします。選考スケジュールと選考方法は以下のとおりです。応募できる方は来年度、本校に児童がいる保護者（入学予定の児童がいる保護者を含む）になります（新 1 年生の分については新入学児童保護者説明会にて募集します）。来年度の委員への応募についてご検討よろしくお願ひします。

なお、このお手紙は、すでに委員がお済みの方や来年度本校に児童が在籍しない予定（例：6 年生の保護者で下の子がいない方）にも状況をお知らせするため、全学年に家庭数で配付しました。

☆委員の募集・応募・選出のスケジュール

おかげさまで校外安全委員
 厚生委員の次年度委員は
 無事選出が終わりました

日程	予定
1 月下旬	公募のお手紙の配付（在校生保護者宛） ★向丘小学校PTAのホームページにも掲載予定→http://mukashopta.wix.com/home ※新入生保護者宛には 2/12(金)に配付
2 月上旬	在校生向け：公募の〆切（応募用紙の提出期限） 第 1 回選出作業：応募多数の委員会→応募用紙に基づき抽選 応募不足の委員会→原則として再募集 在校生向け：再募集のお手紙の配付（必要がある場合）※昨年は再募集しました。
2 月中旬 ～2 月下旬	新入生向け：公募のお手紙配付（新入学児童保護者説明会にて口頭説明） 在校生向け：再募集の〆切（応募用紙の提出期限・やむを得ない事情の相談期限） 新入生向け：公募の〆切（応募用紙の提出期限） 第 2 回選出作業（在校生・新入生両方） 応募多数の委員会→応募用紙に基づき「抽選」 応募不足の委員会→委員カードにより未経験者の方を「くじびき」 応募者へ選出結果を通知。 未経験者のカードにより「くじびき」で選出された方へ電話で通知・確認 選出された方に引き継ぎ定例会の開催通知
3 月	新委員の顔合わせ ☆学年委員会・ヘルマーク委員会：3/3（木）11 時頃～（第 9 回運営委員会終了後） ☆成人教育委員会：3/10（木）10 時～ ☆広報委員会：3/7（月）10 時～ ※各委員会の開催時間は予定です

☆委員の募集と選出方法について

この度、委員を書面で募集・選出するにあたり、以下に記載の運用ルール①～⑦を適用します。その他定めのないことが生じた場合は、役員の判断で誠実に対応いたします。

① 委員募集・選出の原則

P T A委員は、学校と地域と協力して子どもたちの教育活動をサポートしていただくものです。会員の皆様には、お子様の在学中、一人につき1回（1年）「役員または各種委員のいずれか」をお引き受けいただくことが原則です。（お子さまが二人なら上のお子さまから2回役員（または各種委員）をお引き受けいただくこととなります。

② 各学年の募集人数の目安

委員会	学 年	ベルマーク	広 報	成人教育	合計
募集人数	8名（4クラスの学年：新2・3・4・5年）	全学年各2名	2-3名（低学年）	3名（低学年）	各学年 14～18名
	10名（5クラスの学年：新1・6年）		2名（高学年）	2名（高学年）	
合 計	52名	12名	12～15名	15名	91～94名

（注1）各学年のクラス数は児童数に変動がありますので、募集時の児童見込み数で記載してあります。

（注2）1年間に約150名の役員・委員数となるので一人児童につき1回お引き受けいただく計算になります。

③ 応募条件

来年度、本校に児童がいる保護者の方が対象です。お子様が本校に複数いる場合は、委員をしていない一番上のお子様の分からご応募ください（委員経験がある方の応募も歓迎します）。

2人で一緒に委員をしたい方がいらっしゃる場合は、2人1組をペアにして応募できます。別紙応募用紙にその旨を記載する欄がありますので、2人ともご応募ください。

- ※1 応募用紙で2人のペアがお互い一致していることを確認できない場合は無効としますのでご注意ください。
- ※2 3人以上1組での応募は、各委員会の募集人数の都合上、受付できません。ご了承ください。
- ※3 すみれ級の委員はこの応募とは別にすみれ級で互選していただく予定です。各種委員への応募も歓迎します。

④ 各委員の選出方法（応募多数の場合→**抽選**）

応募多数の場合の選出方法を「抽選」と呼ぶことにします

第1希望が応募多数の場合、各委員の選出人数を「抽選」で選びます（ペアで応募の方はペアで抽選）。抽選にもれた場合は第2希望以下で別の委員に空きがある場合、その委員で選出されるか再度抽選で選びます。第4希望まで抽選を繰り返す場合もあります。抽選は役員・当該委員立ち合いのもとで行います。ご覧になりたい方は、小学校経由でお問い合わせください。

【前年度公募のねらい】

前年度公募で委員を選出するねらいは、「**委員を引き受けやすい環境をつくること**」にあります。4月に新クラスの懇談会で選出していた方法と比べると、4月以降の予定が早めに調整しやすくなったり、一緒に委員をする方が探しやすくなったり、いままで懇談会に出られなかった方も応募しやすくなるなどのメリットが考えられます。おかげさまで懇談会終了後の新委員説明会で委員長等を選出しなければならないという状況をなくすることができました♪

裏面につづく

応募少数の選出方法を「くじびき」と呼ぶことにしま

⑤ 各委員の選出方法（応募少数の場合→再募集→委員未経験者対象にくじびき）

応募数不足の委員がある場合は、2月初旬に再募集のお手紙を配付します。再募集してもなお、応募数不足の委員がある場合は、2月中旬に委員未経験者を対象に「くじびき」で選出させていただきます。詳細は、再募集のお手紙にてご確認ください。なお、各学年の委員未経験者数は以下のとおりです。

学年（新学年）	1年（新2年）	2年（新3年）	3年（新4年）	4年（新5年）	5年（新6年）
未経験者数	107人	95人	68人	51人	54人

⑥ やむを得ない事情がある方への配慮 27年度から導入

お子様が卒業するまで
免除するわけではありません

来年度に委員を引き受けることが困難な事情がある場合、小学校教務主任（白石先生）へお電話・お手紙・直接訪問などで**2月16日(火)までにご相談ください**。幼稚園や中学校で来年度の本部役員を担当することが確定しているなどの事情を想定していますが、その他の事情も含めて考慮すべき事情がある場合、上記の「くじびき」の対象にならないよう配慮します。くじびき後に相談することがないよう、ご自身で困難な事情があると感じる場合には、必ずご相談ください。

⑦ 新6年生で在学中に委員未経験になる方へのお願い 27年度から導入

在学中に、お子様1人につき1回（1年）ずつ役職をお引き受けいただくことが原則です。ある程度、在学中に委員未経験となる方が出るという現状から、公平性が課題ということもあります。委員未経験となる方には、運動会・フェスタ・環境整備などの機会にお手伝いにご参加いただければと考えています。これまですでにお手伝いに参加された経験がある方もいらっしゃると思いますが、該当される方には、個別に「PTAサポーター募集」のお手紙を3月中旬に配付させていただきます。その際にご検討いただければ幸いです。

【27年度から導入したルール⑥⑦の意図】

1. やむを得ない事情がある方への配慮として、相談できるしくみを導入しました。ただし、このしくみは「委員の免除規定」ではありません。こうした事情がある方を除き、応募少数による「くじびき」で選出された場合、少しでも快くお引き受けいただくための工夫です。
2. 在学中に委員未経験の方にお手伝い（PTAサポーター）への参加を検討いただくご案内をします。

☆新年度の各クラスの連絡係

前年度公募により新学年のクラスに学年委員が2名いない場合があるため、連絡係を置きます。連絡係は原則として、そのクラスにいる委員の中から学年→ベルマーク→広報→成人教育→校外安全→厚生→役員の順で2名互選します。各学年には14～18名の委員がいるので各クラスに平均3名の委員がいる想定です。万が一、2名いない場合は個別に本部役員が探して相談させていただきます。4月5日のクラス発表後に決定いたします。

なお、連絡係はクラスの連絡網の先頭になるくらいで、PTAとしてはそれ以外の仕事は想定していません。ちなみに平成27年度に何か仕事をお願いしたことはありません。

☆応募方法について

上のお子さまの分から順に
お引き受け願います！

応募される方は別紙**応募用紙**を募集期間内に担任の先生までご提出ください。

募集期間：1月21日（木）～2月1日（月）

☆新1年生の保護者となる方には、2月12日（金）の新入学児童保護者説明会の際に、公募のお手紙と応募用紙を配付して説明する予定です（募集期間：2月12日～2月16日）。

※問い合わせは向丘小学校経由で承ります。TEL:044-866-7060(白石先生まで)

各委員会のお仕事について

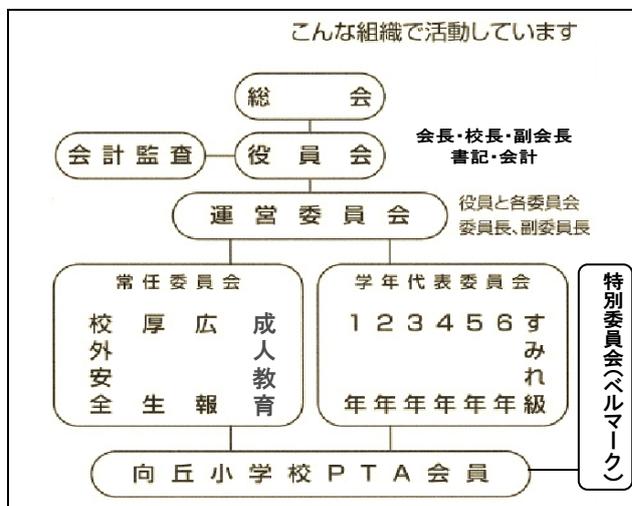
応募をご検討いただくにあたり、4つの委員会がどんな活動をしているのか、どんな仕事をするのか、どれくらい小学校に行くのかがわからなくて不安という方も多くいらっしゃると思いますので、昨年度同様に、4つの委員会の様子が少しでもわかるよう紹介いたします。以下をご参照ください。

【年度の活動の目安（平成27年度の実績）】

委員会名	学年委員会	ベルマーク委員会	成人教育委員会	広報委員会
主な仕事	学年行事の運営 学校行事のサポート	ベルマークの募集・集計・申請 学校行事のサポート	親子工作教室の準備・運営 家庭教育学級の企画・運営	広報紙（年3回発行）の 企画・取材・編集・発行
共通の仕事	フェスタの店舗運営（学年・ベルマーク合同）		フェスタの店舗運営	フェスタの店舗運営
定例会 (27年度実績)	必ず開催しなければならないものではありませんが、前年度委員さんからの引き継ぎを参考に、 今年度の委員さんの都合も考慮して、その時のメンバーのやりやすい方法で運営しています。			
	学年行事の準備時に随時 ・1年：歩行教室、給食試食会 ・3年：自転車安全教室 ・4年：CAP講習会 （各学年1～3回）	ベルマーク作業時に実施 （年6回程度）	親子工作・フェスタ・家庭教育学級の 3グループに分かれて実施 （各班3～4回）	全体で集まるのは6回 その他は発行号別に 3グループにわけて実施 取材は学校行事のときや 取材内容に応じて随時 （集まる回数はグループ次第）
フェスタの 準備	店長・副店長さんを中心に事前準備を随時実施（定例会や前売券の作業日と兼ねる場合が多いです）とフェスタの前日準備 共通：前売券の申込受付&集計作業と袋詰め&配付作業で計2回 各学年：1回～3回 ※但し、学年別の集まりは共通作業終了後にやることが多いです。		3回実施 （上記定例会に記載の3回のことです）	2回実施
4月 5月 6月 7月 8～10月 11月 12月 1月 2月 3月	PTA 総会、運動会 学年行事（1・3・4年） フェスタ出店 次年度委員公募 次年度委員選出 次年度委員への引継ぎ 環境整備	PTA 総会、運動会 フェスタ出店 次年度委員公募 次年度委員選出 次年度委員への引継ぎ 環境整備	PTA 総会 親子工作教室 フェスタ出店 次年度委員公募 家庭教育学級（自由企画） 次年度委員選出 次年度委員への引継ぎ	広報紙①発行 運動会取材 広報紙②発行 フェスタ出店 次年度委員公募 次年度委員選出 次年度委員への引継ぎ 広報紙③発行
随時	各委員会ともに、各行事の準備のための活動が随時することがあります。			
その他	運営委員会（5・6・7・9・10・11・12・2・3・4月に計10回開催）※原則第1木曜日10～11時に開催			
	店長会議（7・9・10・11・12月に計5回開催）※原則第1木曜日11時～12時に開催			
	選考委員会（10月頃～1月に原則5回開催、学年・校外安全・厚生委員から約15名選出） （役員・会計監査候補者の選出、今年度は10月・11月・12月に月1回木曜日の10時～11時半に開催）			
	市P協(川崎市PTA協議会)主催・区P協(宮前区PTA協議会)主催の研修に参加(年数回、各委員会に割り当てあり)			
備考	▼委員長・副委員長：運営委員会に出席（※代理出席可） ※学年委員会は各学年委員長のみ出席、すみれ級委員長とベルマーク委員長の出席は任意 ▼フェスタ店長・副店長：店長会議に出席（※代理出席可） ▼上記の長・副4人の役職は各委員会で互選（話し合いやくじ引きなどで選出）。 ※フェスタの店長・副店長について、学年委員とベルマーク委員のみ合同で互選します。 ▼すみれ級は別の機会にすみれ級ですみれ級委員長を互選いただきます（新年度）。			

FAQ（よくある質問にお答えします）

平成26年3月に、広報委員さんが各委員会に取材して各委員経験者の声を、PTA広報紙に掲載しました。そこに掲載されたものをベースに、今年度の活動実績を加味して、委員会活動の様子や委員さんの声をQ&A方式で作成してみました。委員応募の際の参考にさせていただければ幸いです。



Q1：主にどんな活動をしていますか？

A1：全学年に共通しているのは、運動会のお手伝い（トイレ当番）とフェスタの運営（前売券の申込受付・集計・袋詰め・配付の作業と店舗運営）です。フェスタの運営は同学年のベルマーク委員さんと一緒に活動します。また、親子工作教室や環境整備（卒業式前の清掃活動）他で必要に応じてお手伝いいただく場合もあります。

Q2：学年ごとにやる活動はありますか？

A2：6月頃に3つの学年で学年行事があり、その企画・運営をします。1年学年委員会は「歩行教室」、給食試食会、3年学年委員会は「自転車安全教室」、4年学年委員会は「CAP講習会（子どもへの暴力防止プログラム）」があります。

Q3：活動の頻度はどれくらいですか？

A3：全学年の全委員に共通しているのは、運動会当日と、フェスタ関係は前売券の作業で平日の午前中に2回＋店舗運営の打ち合わせが1～2回くらいで、集まる回数が増えないよう、前売券の作業終了後にやる学年も多いようです。

Q4：仕事があったり、小さい子がいたりする場合は大丈夫ですか？

A4：仕事の状況やお子さんの年齢にもよりますが、大半の人が該当しますので、その年のメンバーでお互いの事情を理解しあって「できるときにできることをする」方向で、調整しています。

Q5：学年委員になってみて「ここがよかった」と思うことは？

A5：友だちが増えました。たくさんの情報が入るからより安心できます。学校に行く回数も増えて子どもが喜んでくれました。PTAがどんな活動をしているかがよくわかり、今までより協力的な気持ちになりました。運動会やフェスタの舞台裏が見えて、子どもたちのための苦労を知ることができました。

子どもが同学年の
知れ合いが増えます♪

◎委員長・副委員長・店長・副店長・選考委員の選出（全学年共通）

顔合わせのときに、上記5つの役職を選出します。立候補やくじ引きなど選出方法を決めてから互選します。役職者は会議等への出席回数が増えます（左の表の備考欄参照）が、仕事等で不都合の場合は代理を立てて対応してもらっています。会議に出ると、より学校の情報が詳しく聞けて安心材料が増えます。

▼店長・副店長については、同学年のベルマーク委員さんも含めて選出します。

▼6人の各学年委員長から学年代表委員長と学年代表副委員長を各1名選出します。

裏面あります

 あつめたい!  **ベルマーク委員**

Q1：主にどんな活動をしていますか？

A1：ベルマーク運動です。仕事内容は、①ベルマーク募集のお手紙の配付（年1回）、②ベルマークの回収、③回収したベルマークの分類・集計作業です。ベルマーク教育助成財団への点数申請（郵送）は委員長が行います。また、インクカートリッジも定期的に回収して、ベルマークの点数申請をします。今年度は5万点を目標に、子どもたちの学校生活に役立つものに交換したいという思いで活動し、横断幕を購入することができました。

Q2：学年ごとにやる活動はありますか？

A2：ベルマーク以外では、学校行事やフェスタなどで、学年委員さんと一緒に活動します。

Q3：活動の頻度はどれくらいですか？

A3：回収は1年間に計6回やりました。あとはフェスタの店舗運営で、学年委員さんと同じです。

Q4：仕事があつたり、小さい子がいたりする場合は大丈夫ですか？

A4：学年委員さんと同じです。

**子どもが同学年の知り合いも
他学年の知り合いも増えます♪**

Q5：ベルマーク委員になってみて「ここがよかった」と思うことは？

A5：ベルマークに関心を持つようになり、積極的に集めるようになりました。点数が集まって財団に送るときは、貯金をしたような達成感があります♪委員が終わった後も協力的になれると思います。全学年のベルマーク委員さんと同学年の学年委員さんと一緒に活動するので、友だちの幅が広がります。

◎委員長・副委員長・店長・副店長の選出（全学年共通）

顔合わせのときに、上記4つの役職を選出します。立候補やくじ引きなど選出方法を決めてから互選します。店長・副店長は店長会議への出席回数が増えますが、仕事等で不都合の場合は代理を立てて対応してもらっています。会議に出ると、より学校の情報が詳しく聞けて安心材料が増えます。委員長・副委員長は運営委員会への出席は必要ありません（ただし、任意で参加は可能です）。

▼店長・副店長については、同学年の学年委員さんも含めて選出します。

▼その後、委員長・副委員長を、全学年のベルマーク委員さんから選出します。

 つたえたい!  **広報委員**

Q1：主にどんな活動をしていますか？

A1：PTA広報紙『むかひがおか』を年に3回、編集・発行して配付します。この他にフェスタの店舗運営がありますが、学年委員・ベルマーク委員さんが担当する前売券の作業はありません。

Q2：広報紙発行のお仕事は具体的に何をしますか？

A2：企画から発行までの流れを説明しますと、①取材したいことを企画して学校と調整→②紙面のレイアウトと各記事の担当者の決定→③取材して記事の編集と写真の選定→④印刷会社と打ち合わせ・校正作業→⑤完成した広報紙をPTA会員・自治会・他校へ配付となります。4月発行号は先生紹介号、7月発行号は運動会特集号、3月発行号は卒業記念号とある程度定型になっていて、先輩委員さんのマニュアルもありますし、複数で取材しますので、安心して編集作業を進められます。

Q3：活動の頻度はどれくらいですか？

A3：年3回発行しますので、3つのグループに分かれて、自分の担当号を決めます。集まる回数は、みんなで相談して決めますが、取材以外は編集号ごとに2～3回くらいです。その他、運動会は写真撮影、フェスタは店舗運営があるので、基本的に全員でやります。

Q4：仕事があったり、小さい子がいたりする場合は大丈夫ですか？

A4：お互いさまで無理のないようにやっています。

子どもが同学年の知り合いも
他学年の知り合いも増えます♪
子どもが他学年の仲良しの方とも応募できま

Q5：広報委員になってみて「ここがよかった」と思うことは？

A5：最初は紙面を作るなんて心配だったけど、完成した紙面を見たときの達成感はとても大きいです。広報委員は立候補する人が少ないけれど、運動会の写真撮影は子どもたちの間近で撮影できる特典もありますし、カメラ好きやメールが早く打てる人におススメです。全学年の広報委員の方と一緒に活動するのも特徴です。

◎委員長・副委員長・店長・副店長の選出と担当回の決定

顔合わせのときに、上記4つの役職を選出します。立候補やくじ引きなど選出方法を決めてから互選しています。役職者は会議等への出席回数が増えますが、仕事等で不都合の場合は代理を立てて対応してもらっています。会議に出ると、より学校の情報が詳しく聞けて安心材料が増えます。また、紙面の担当回をみんなで相談して決めています。



Q1：主にどんな活動をしていますか？

A1：夏休みの親子工作教室の準備・運営と家庭教育学級（家庭教育力向上のための学習機会）の企画・運営が主な仕事です。この他にフェスタの店舗運営がありますが、学年委員・ベルマーク委員さんが担当する前売券の作業はありません。

Q2：役割分担はどうしていますか？

A2：大きく3つの活動があるので、①親子工作教室、②フェスタ、③家庭教育学級の3つのグループに分かれて、自分の主担当を1つ決めて分担しています。各行事の当日は、できるだけ全員で協力してやります。

Q3：活動の頻度はどれくらいですか？

A3：親子工作教室担当は、5月頃から3回活動しました。このほか委員長等は説明会や職人さんと打ち合わせがあります。フェスタ担当は主に9月頃から5回活動しました。このほか店長・副店長は店長会議があります。家庭教育学級担当は、秋頃から開催日（1月18日）に向けて2回活動しました。このほか宮前区PTA協議会の家庭教育学級説明会や報告会への参加があります。基本的に活動時期が決まっているので、仕事や家庭の都合を調整しながら活動しています。

Q4：仕事があったり、小さい子がいたりする場合は大丈夫ですか？

A4：他の委員さんと同じですね。

子どもが同学年の知り合いも
他学年の知り合いも増えます♪
子どもが他学年の仲良しの方とも応募できま

Q5：成人教育委員になってみて「ここがよかった」と思うことは？

A5：親子工作教室やフェスタは、参加人数が多くて大変ですが、チームワークで楽しく出来ました。家庭教育学級は、自分のやりたいことや興味あることを自由に決められます。呼んでみたい講師の先生を探して、楽しく学ぶ機会をつくりましょう！また、全学年の成人教育委員の方と一緒に活動するのも特徴です。

◎委員長・副委員長・店長・副店長の選出と役割分担の決定

顔合わせのときに、上記4つの役職を選出します。立候補やくじ引きなど選出方法を決めてから互選します。役職者は会議等への出席回数が増えますが、仕事等で不都合の場合は代理を立てて対応してもらっています。会議に出ると、より学校の情報が詳しく聞けて安心材料が増えます。また、役割分担もこのときに決めています。

その他、ご不明な点は下記までお問い合わせください。皆様のご応募をお待ちしています。

※問い合わせは向丘小学校経由で承ります。TEL:044-866-7060(白石先生まで)